

みどり市立東中学校

令和2年1月10日

学校だより

第 3 2 号

AZUMA JUNIOR HIGH SCHOOL NEWS

3学期 スタート

7日（火）に3学期の始業式が行われました。校舎の中に子どもたちの声が響き日常が戻ってきました。始業式の中では、各学年代表が冬休みの反省と3学期に向けての抱負を発表しました。



1年 IM

3学期はマラソン、部活、ワークなどの提出物、予習や復習などの勉強、授業に必要なものの準備、友達との仲をもっと深めることの7つについて頑張りたい。



2年 IM

作業が早くできるようにしたい。家族にアドバイスされたとおりに、毎日「こうなりたい」「こうしたい」と思いながら生活し自分を変えていきたい。



3年 IH

休み中は勉強を頑張ることができ、健康管理もよくできた。入試に向けていつも以上に健康管理に気をつけ、悔いの残らないように学校生活を送りたい。

書き初め大会

終業式の後、学習室で全校書き初め大会が行われました。生徒たちは、真っ白い書き初め用紙に向かい、1年生は「輝く生命」、2年生は「温故知新」、3年生は「旅立ちの時」の文字を一文字一文字丁寧にやや緊張した面持ちで書いていました。2年生からは行書体になるので、少し苦戦している様子でしたが、時間内にそれぞれがこの一枚と思う作品を仕上げました。作品は終了後に各自が簡易表装をして廊下に展示されました。



球技大会

終業式が行われた12月23日、生徒会本部役員主催の校内球技大会が開催されました。各学年の生徒が、学年縦割りの集団で球技に取り組むことを通して、他学年の生徒との交流を深めるとともに、協力してチームスポーツを行うことでいじめ防止につなげていくことをねらいとしています。

赤団と青団の対抗戦でバドミントンと卓球に取り組みました。時間いっぱい全員が何かしらの競技に参加しているように配慮され、終始体育館内に歓声が起こっていました。参加した生徒たちは真剣に一つ一つのプレーに取り組んでいました。優勝は赤団でした。

薬物乱用防止教室

桐生保健福祉事務所から講師をお迎えして、全校生徒を対象にみどり保護区保護司会・みどり地区更生保護女性会主催の薬物乱用防止教室を実施しました。薬物使用の危険性については、全国の小・中学校では保健の授業等を通じ指導しています。しかし社会的には、新たな薬物が出回ったり、人の心の弱いところにつけ込んで巧妙に使わせたりなど薬物使用を根絶できていない状況です。危険薬物は一回でも使用したら「薬物乱用」となります。ひとり一人が誘惑に負けない、そして誘いを断る強い心を持たなくてはなりません。しかし、困ったときに頼れるよき相談相手も必要です。私たち職員も保護者の皆様とともに子どもたちを守っていきたいと思います。



表彰されました

○社会を明るくする運動作文コンテスト
佳作 HD(2年) KS(3年)

校長室から

いよいよ3学期が始まりました。冬休み中、子どもたちは事故や怪我もなく元気に過ごせたようです。一年のまとめの学期として、それぞれの学年で身に付けるべきものがきちんと定着するよう、私たち職員も努力して参ります。保護者、地域の皆様には、日頃から東中学校の教育活動を温かく見守っていただき、ありがとうございます。今学期も東中学校へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。